

警告 安全のために

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災 感電
行為を禁止する記号



禁止 分解禁止



警告



火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



禁止



取付は確実に行う

本書の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。

取付、接続作業をするときは、必ずイグニッションキーをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションキーをONにしたまま作業すると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの原因となります。



ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

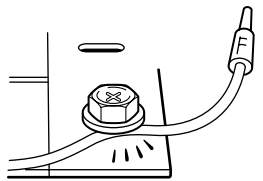
運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ・ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- ・コード類はまとめる。
- ・ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



禁止



雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

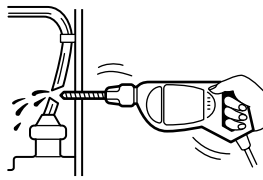
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。

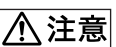


禁止



規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



注意

下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

安定した場所に取付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



禁止



付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

モータービルTVアンテナ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いが示されています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

VCA-116

© 2001 Sony Corporation



販売店様へのお願い

本機取り付け後、この取扱説明書は、必ずお客様へご返却ください。

付属部品の確認

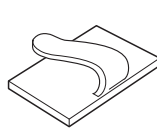
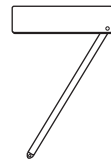
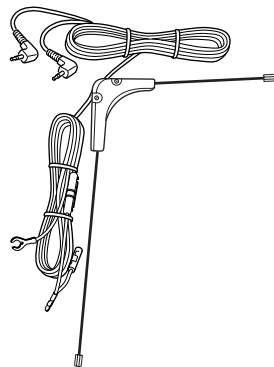
この取扱説明書に記載されている取り付け先または接続先の機器は、すべて別売り品です。ただし付属品は除きます。取り付け面をきれいにするときは、市販のクリーナー液とやわらかい布を使ってください。

① TVアンテナ(左1、右1)

② アース板×2

③ アンテナエレメント
補助クランバー×4

④ コードクランバー×4



ソニーFAXインフォメーションサービスのご案内 (FAX付電話でご利用になれます)

カーフィッティングFAXサービス
車輛メーカー、車種・車輛形式別のカーオーディオ部の取り外し方法、各種センサー位置等の資料

- ①インデックスの入手 / 03-3552-7209 → 車輛メーカー別のBOX番号を受信
- ②資料請求 / 03-3552-7488 → アナウンスに従いご希望の車種の該当BOX番号を入力してください。

- ・ソニーFAXインフォメーションサービスをご利用の際のインデックス入手料・資料請求は通話料のみお客様のご負担となります。またFAXの機能によっては受信できない場合があります。
- ・FAXサービスのメンテナンス日は 毎月第2木曜日 午前8:00～午後11:00となっております。ご迷惑をおかけしますが、当日前記時間帯は資料を取り出すことはできません。ご了承ください。(第2木曜日が祭日の場合は前日の水曜日をメンテナンス日とさせていただきます。)

24時間
お手元のFAXで
資料が取り出せます

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

- <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル 0570-00-3311
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

- 携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311
(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

- FAX 0466-31-2595

受付時間 : 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

この説明書は再生紙を使用しています。

TVアンテナの取り付けについて

取り付ける前に

- 必ず室内側のリアウィンドウに取り付けてください。
- 車のラジオ用アンテナや、パーソナル無線、アマチュア無線、自動車電話などのアンテナから離してください。近くに設置すると、他のアンテナの影響を受ける場合があります。
- 湿気の高いとき（雨、霧など）は、取り付け面を十分に乾燥させてください。取り付け面に水気があると、接着力が低下し、はがれる危険があります。
- 取り付け面の温度が低いときは、接着力を上げるため、車内ヒーター、リアウィンドデフォッガー、ヘアドライヤーなどを利用し、温めてから貼り付けてください。

TVアンテナを取り付ける前に

なるべく平らな部分に取り付けてください。ガラスの曲面が大きいとはがれるおそれがあります。
あらかじめ、水分やほこりなどを残さないように乾いた布で張り付け面を乾拭きしてください。



リアサイド周辺に内張（ピラー）がある車種は、内張をはずして金属面を出しアースできるようにしてください。
その場合、金属面の塗装をはがす必要はありません。

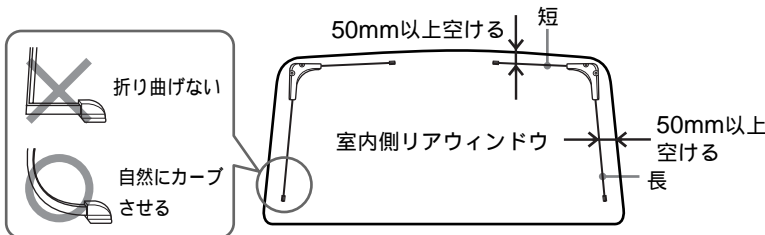


ご注意

- できるだけ熱線は避けて貼り付けてください。
- 接着面に手を触れたり、貼り直したりすると接着力が低下します。
- アンテナエレメントが短い方を上にして取り付けてください。長い方を上にするとう充分な受信感度が得られない場合があります。

1 TVアンテナを張り付ける位置を確認する

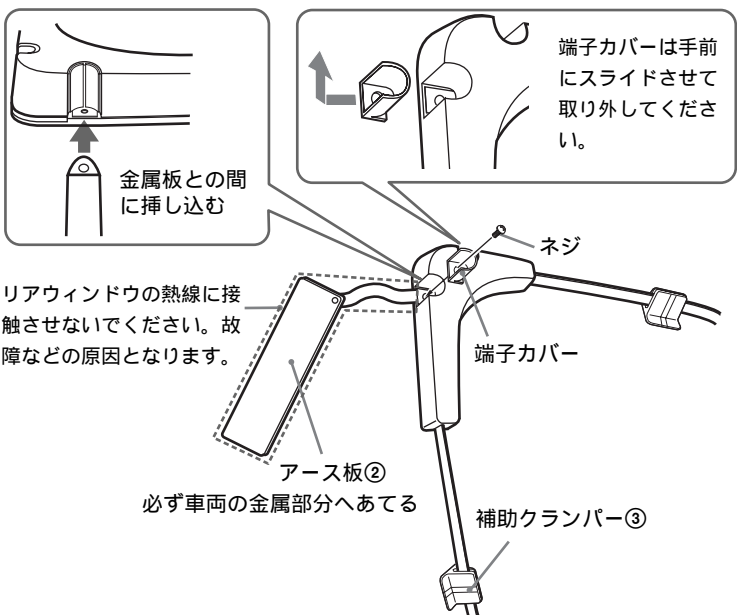
左右のアンテナを確認してから、アンテナエレメントをまっすぐにのばし、テープなどで仮止めしてください。ただし左右のアンテナエレメントがお互いに重なりあったり接触しないようにしてください。



車種によっては長い方のエレメントをまっすぐに伸ばせない場合があります。その場合はエレメントを自然にカーブさせてください。

2 アース板②をアンテナ本体に取り付ける

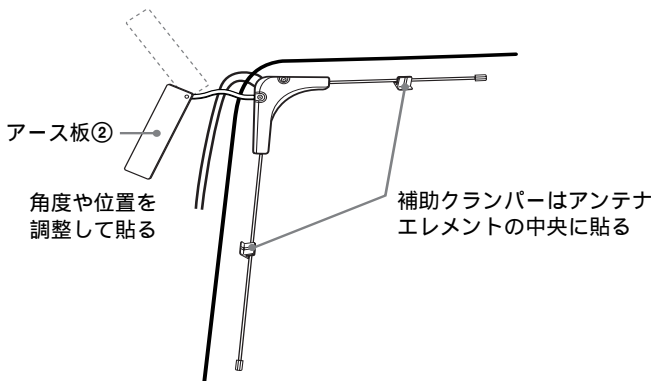
受信感度が低下しますので、アース板は必ず取り付けてください。



この段階では補助クランバーは貼り付けず、アンテナクランバーに挟み込んだままにしてください。

3 TVアンテナ裏面のはくり紙をはがし、貼り付ける

アンテナエレメントをまっすぐ伸ばして貼り付けてください。



TVアンテナの取り付けについてのご注意

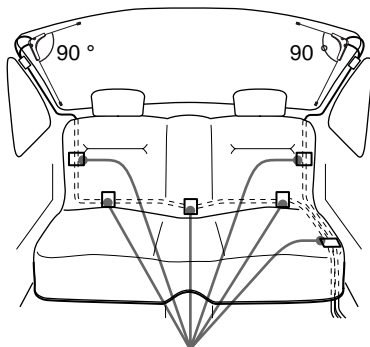
- 取り付けは、かならず室内側のリアウィンドウにしてください。
- 視野の妨げになるところには取り付けないでください。
- 必ずACC電源へ配線してください。
- 外部アンプやリアスピーカーのコードはTVアンテナからできるだけ離してください。

TVアンテナコードを配線する

1 TVアンテナ①を室内側のリヤウィンドウに取り付ける

2 TVアンテナコードを配線する

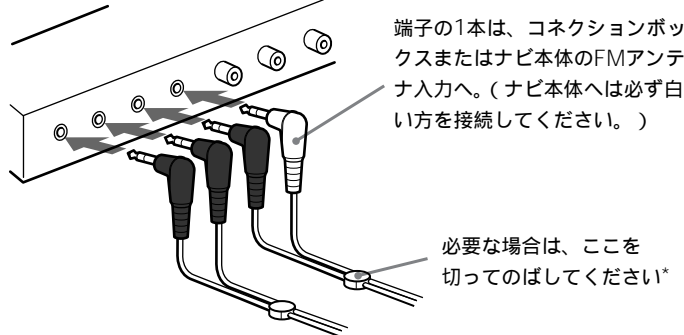
下図「配線のしかた」も参照してください。



シート下にテープで固定する

3 TVアンテナコードをコネクションボックスへ接続する

コネクションボックス



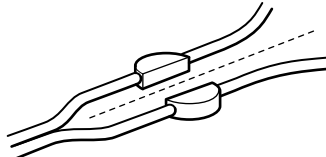
TVアンテナの使いかたと取り付けかたについては左面の「TVアンテナの取り付けについて」をご覧ください。

ご注意

- 左右のTVアンテナは、できるだけ長くのばしてください。ただし、左右のTVアンテナが、お互いに重なりあったり接触しないようにしてください。
- 車種（リアウィンドウの大きさやリアゲートの開閉のしかた）によって、アンテナを取り付けられない場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

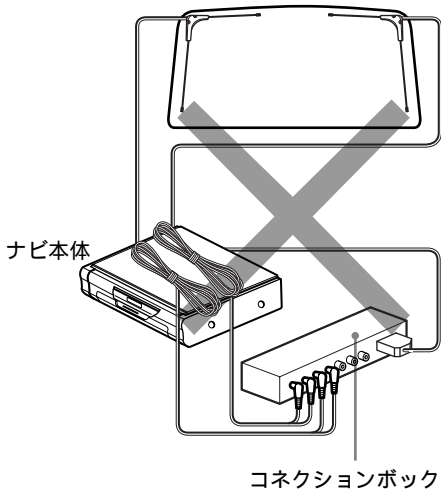
ご注意

- *TVアンテナコードを切る場合、下図のように必ずコードに沿って切ってください。

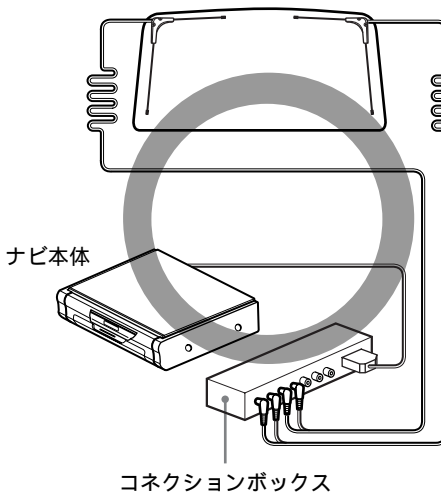


TVアンテナコードの余長分の処理について

TVアンテナコードを束ねてナビ本体の近くに設置すると、ノイズが発生することがあります。コードは束ねないようにまとめ、ナビ本体からできるだけ離れた所に設置してください。



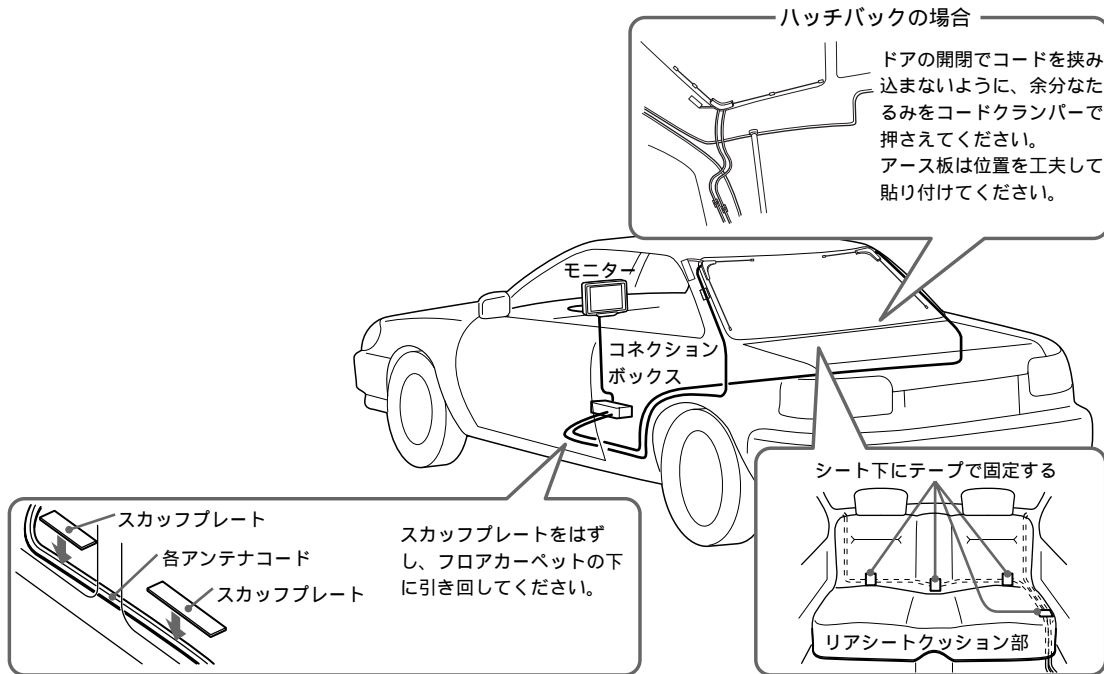
コネクションボックス



コネクションボックス

配線のしかた

コードがシフトレバーなどにからまると、非常に危険です。またナビ本体を使用している場合、モニター接続コードはできるだけ離してください。近くに設置すると、テレビ画面にノイズが発生することがあります。



コードの接続先について

端子の1本はコネクションボックスまたはナビ本体のFMアンテナ入力へ（ナビ本体へは必ず白い方を接続してください。）

